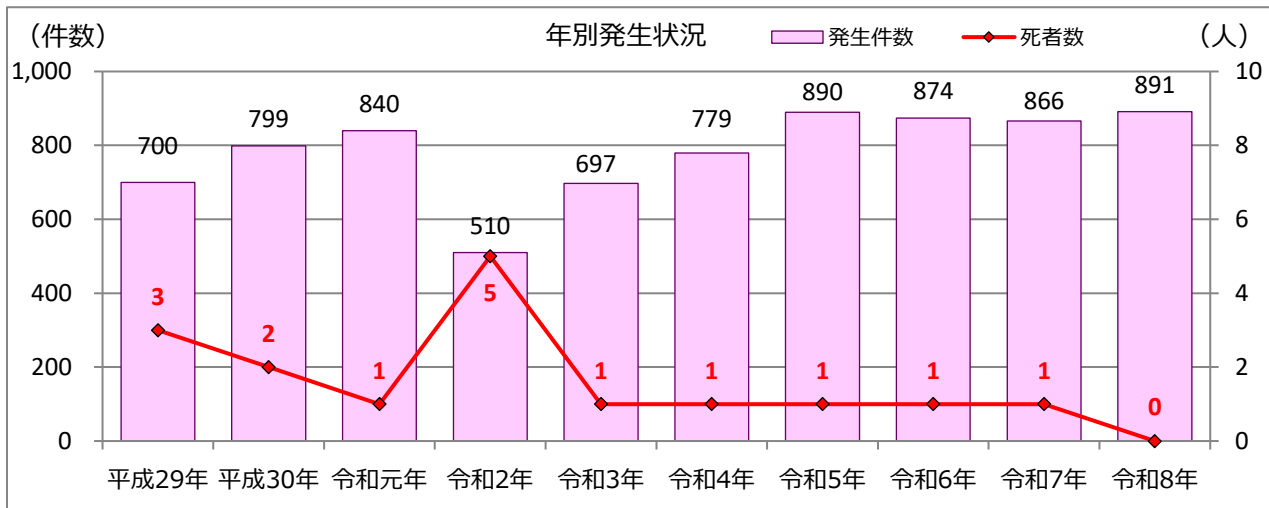


子供の交通人身事故発生状況（令和8年上半期）

◎ 年別推移



年 別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
発生件数	700	799	840	510	697	779	890	874	866	891
(指数)	(100)	(114)	(120)	(73)	(100)	(111)	(127)	(125)	(124)	(127)
死者数	3	2	1	5	1	1	1	1	1	0
(指数)	(100)	(67)	(33)	(167)	(33)	(33)	(33)	(33)	(33)	(0)
負傷者数	1,051	1,109	1,144	700	876	925	1,064	1,053	995	1,014
(指数)	(100)	(106)	(109)	(67)	(83)	(88)	(101)	(100)	(95)	(96)

※ 子供の交通事故とは、幼児、小学生、中学生が関係した事故をいいます。

※ 発生件数は、子供が第1、2当事者となった事故の合計件数です。

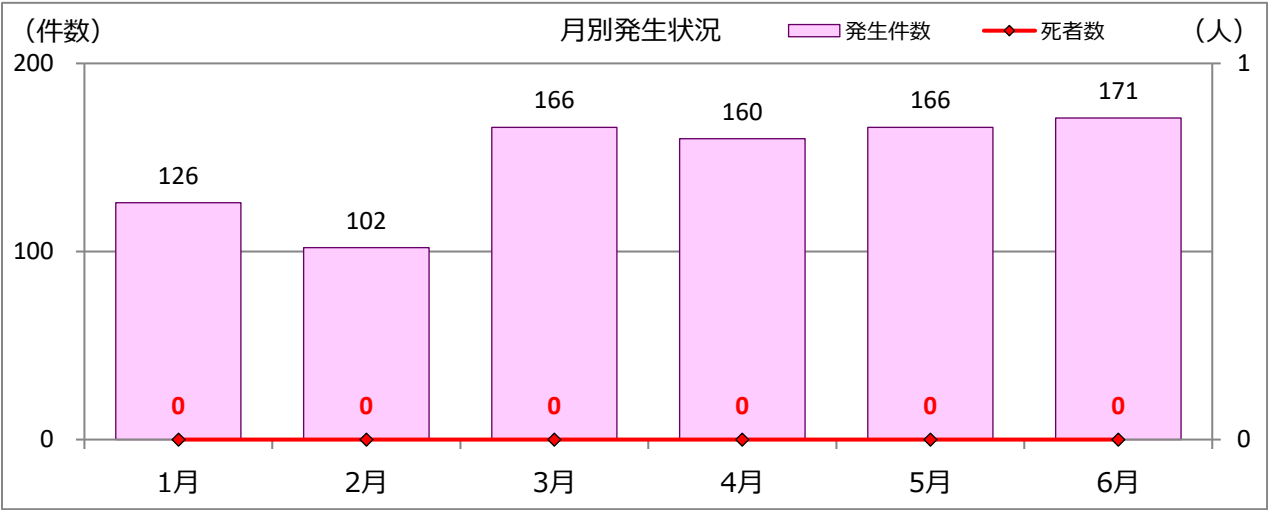
※ 死者数、負傷者数は、車両同乗等を含む子供の被害者数です。

※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。

子供の交通人身事故件数は、令和2年に大きく減少しましたが、令和3年から増加が続き、令和5年以降は高い水準で推移しています。

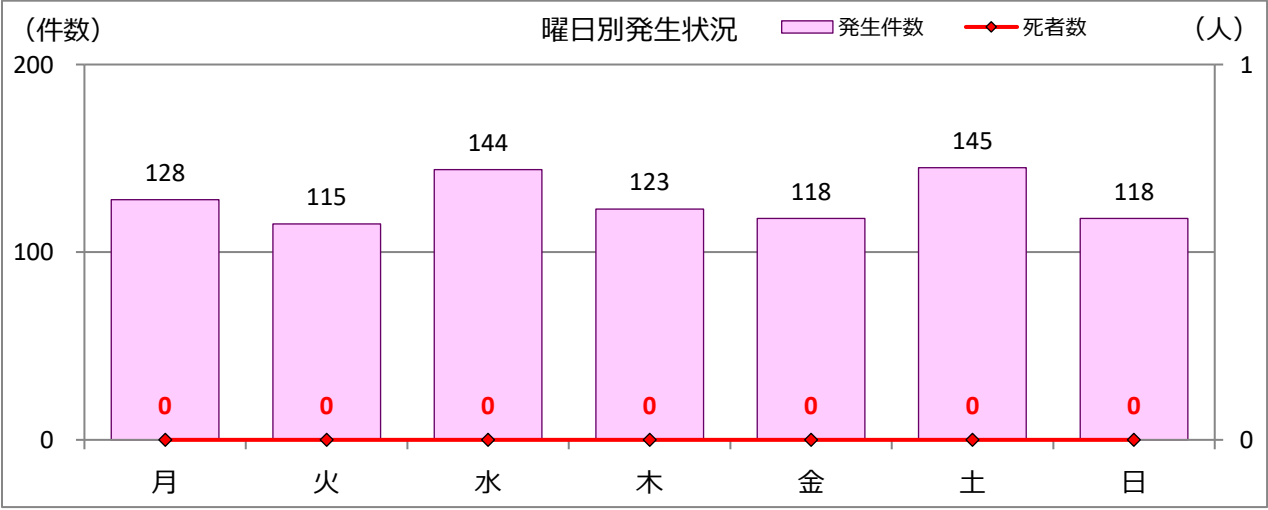
死者数は令和3年から横ばいが続き、令和8年上半期の死者はゼロでした。

◎ 月別推移



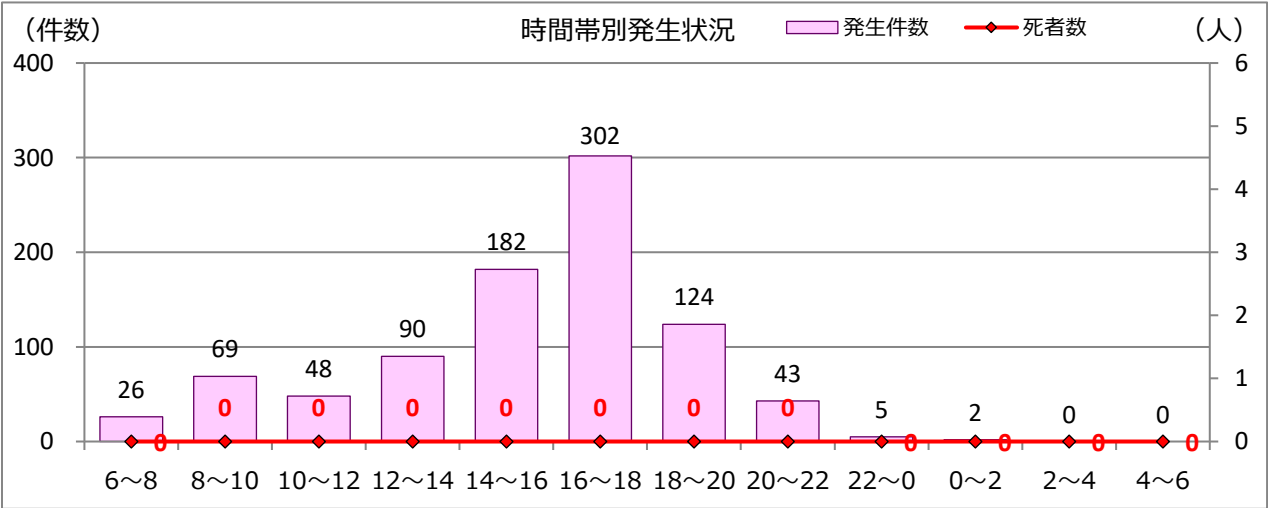
月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
発生件数	126	102	166	160	166	171	891
前年比	+1	-25	+23	+8	+12	+6	+25
死者数	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	-1	±0	±0	-1
負傷者数	138	126	193	178	185	194	1,014
前年比	-3	-15	+35	-15	+19	-2	+19

◎ 曜日別発生状況



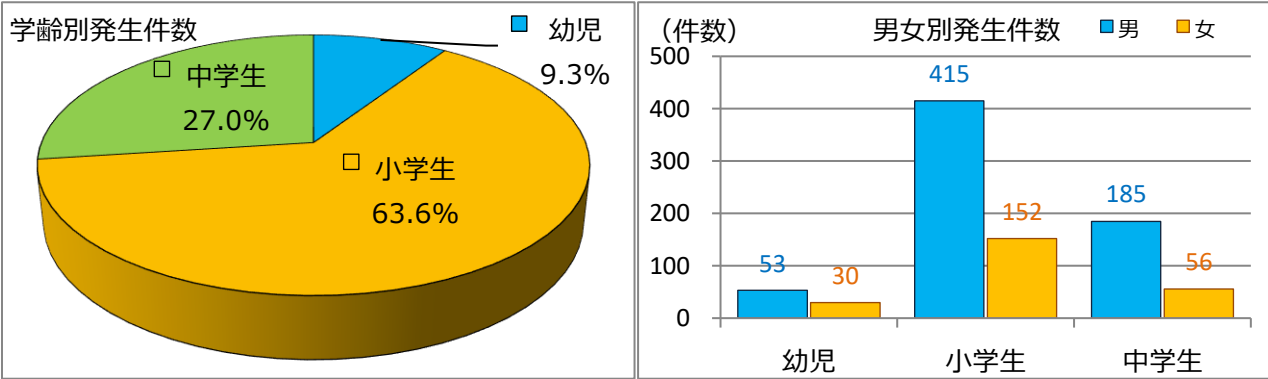
曜日別	月	火	水	木	金	土	日	計
発生件数	128	115	144	123	118	145	118	891
前年比	+5	+10	-4	-8	-1	+6	+17	+25
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	-1	±0	-1
負傷者数	129	143	173	126	125	177	141	1,014
前年比	-19	+25	+4	-12	-9	+13	+17	+19

◎ 時間帯別発生状況



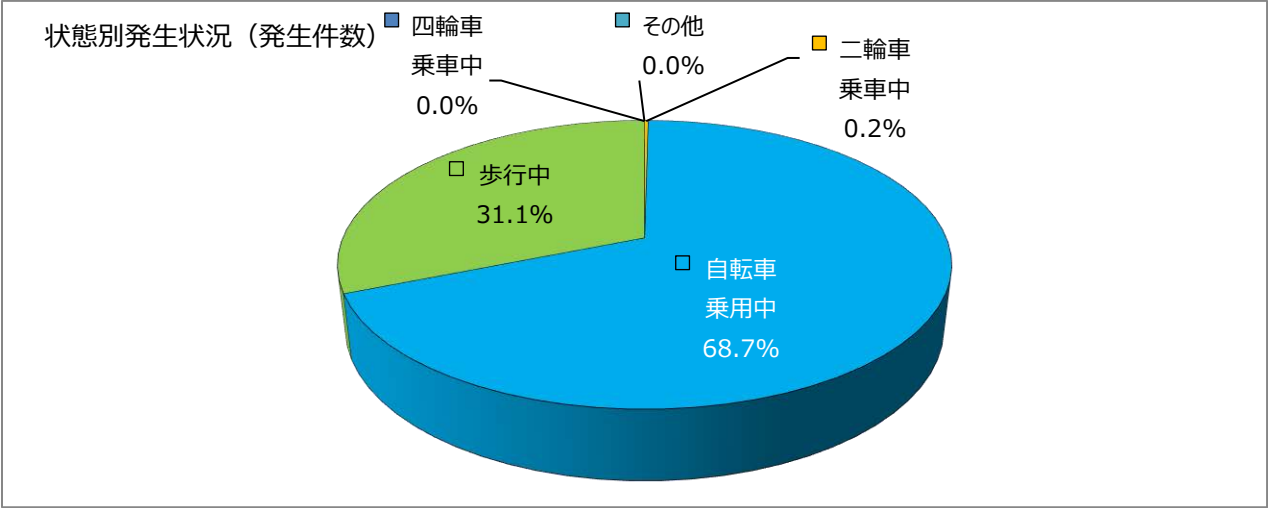
時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	26	69	48	90	182	302	124	43	5	2	0	0	891
前年比	-2	-10	+2	-8	-22	+34	+13	+18	+2	+1	±0	-3	+25
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	-1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-1
負傷者数	36	115	66	113	192	304	126	51	7	2	0	2	1,014
前年比	+3	+6	-4	+5	-32	+8	+15	+21	-3	±0	±0	±0	+19

◎ 男女別・学齢別発生状況



男女別/学齢別		幼児	小学生	中学生	計
男	発生件数	53	415	185	653
	前年比	+4	+15	-4	+15
	死者数	0	0	0	0
	前年比	-1	±0	±0	-1
	負傷者数	115	415	149	679
女	発生件数	30	152	56	238
	前年比	+4	+14	-8	+10
	死者数	0	0	0	0
	前年比	±0	±0	±0	±0
	負傷者数	105	174	56	335
	前年比	+22	+13	-23	+12

◎ 状態別発生状況



状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中	自転車乗用中	歩行中	その他	計
発生件数	0	2	612	277	0	891
前年比	±0	-1	+22	+4	±0	+25
死者数	0	0	0	0	0	0
前年比	-1	±0	±0	±0	±0	-1
負傷者数	132	3	594	284	1	1,014
前年比	+9	-5	+20	-6	+1	+19

月別推移では、3月以降に増加傾向となり、6月が最多となっています。

時間帯別では、下校時間帯や下校後の16～18時の時間帯に多くの事故が発生しました。

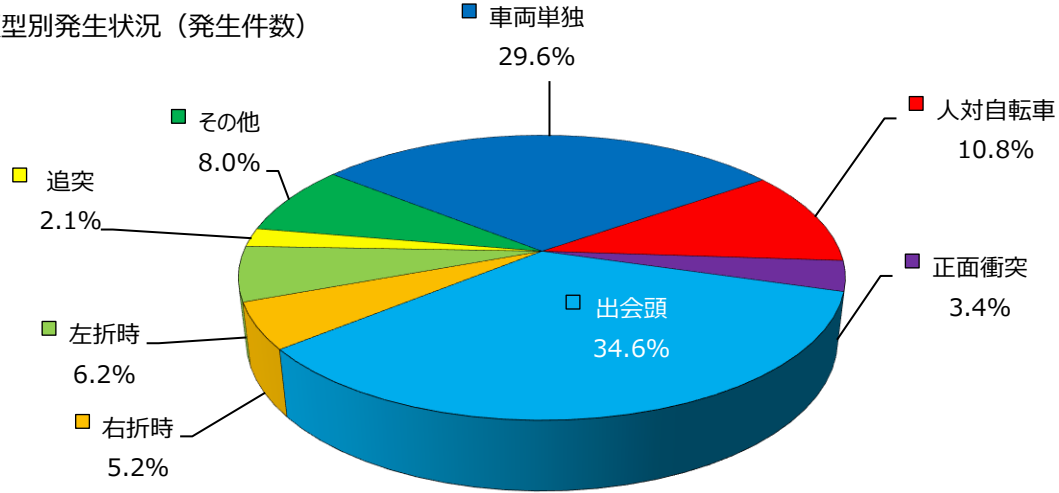
発生件数を学齢別でみると、小学生が6割を超えており、小学生では男子の事故件数が女子の事故件数の約2.7倍でした。

また、状態別では、自転車乗用中の事故件数が68.7%を占めています。

自転車は便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。自転車に乗るときは、交通ルールを守るほか、必ずヘルメットもかぶりましょう。

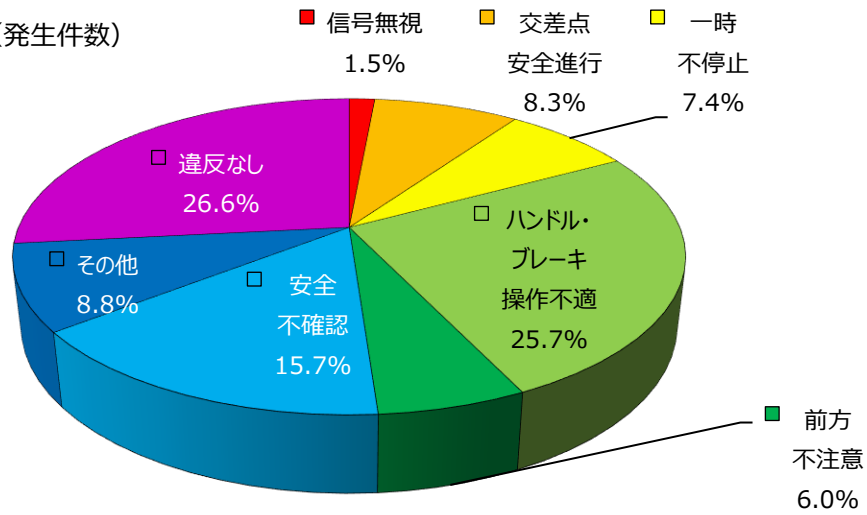
◎ 自転車乗用中の発生状況

事故類型別発生状況（発生件数）



事故類型別	人対自転車	車 両 相 互						小計	車両単独	計
		正面衝突	出会頭	右折時	左折時	追突	その他			
発生件数	66	21	212	32	38	13	49	365	181	612
前年比	-8	+10	-10	+2	±0	+6	-9	-1	+31	+22
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
負傷者数	4	16	215	39	42	8	54	374	216	594
前年比	-6	+5	-3	+5	-4	-3	-7	-7	+33	+20

違反別発生状況（発生件数）

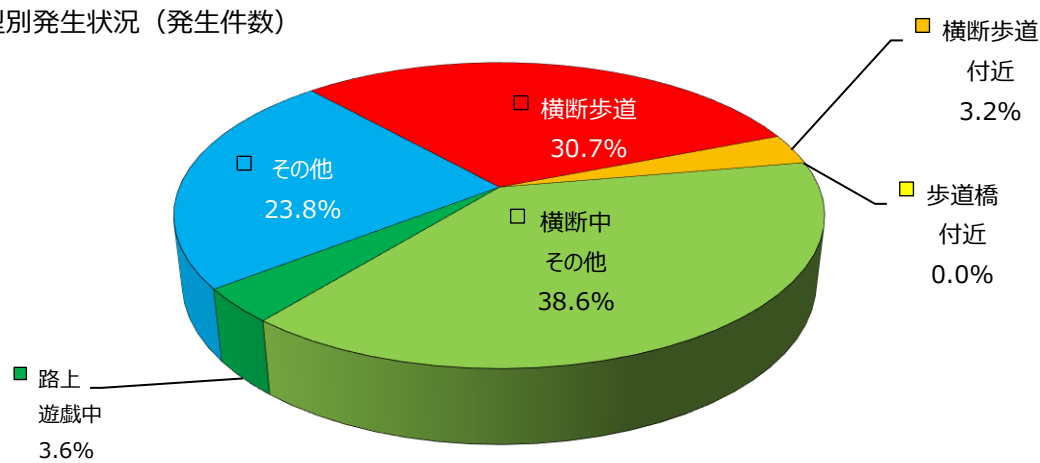


違反別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	ハンドル・ブレーキ操作不適	前方不注意	安全不確認	その他	違反なし	計
発生件数	9	51	45	157	37	96	54	163	612
前年比	-3	-21	+2	+35	+4	-37	-7	+49	+22
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
負傷者数	5	37	38	148	16	57	30	263	594
前年比	-2	-21	+1	+32	+4	-21	-10	+37	+20

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

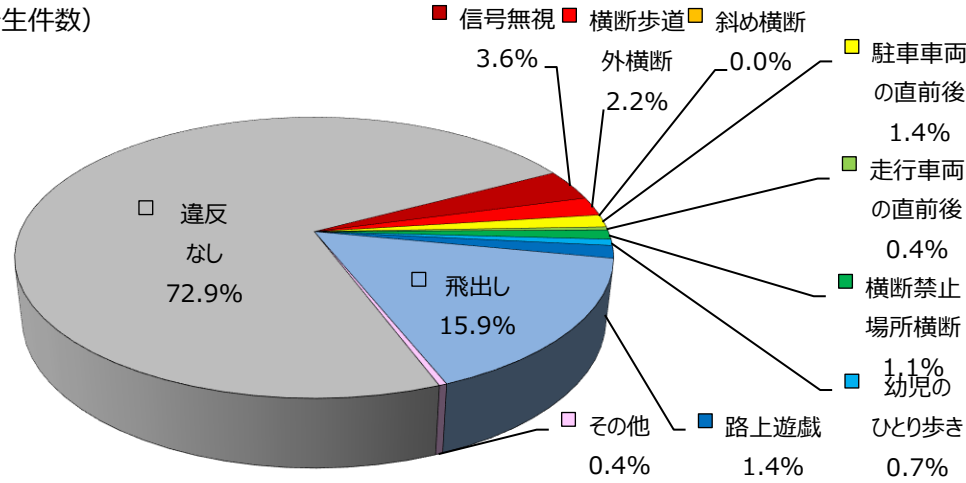
◎ 歩行中の発生状況

事故類型別発生状況（発生件数）



事故類型別	横 断 中					路上 遊戯中	その他	計
	横断歩道	横断歩道 付近	歩道橋 付近	横断中 その他	小計			
発生件数	85	9	0	107	201	10	66	277
前年比	+15	-6	±0	-3	+6	-7	+5	+4
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
負傷者数	92	9	0	106	207	10	67	284
前年比	+14	-5	±0	-5	+4	-6	-4	-6

違反別発生状況（発生件数）



違反別	信号無視	横 断 違 反						幼児の ひとり歩き	路上遊戯	飛出し	その他	違反 なし	計
		横断歩道 外横断	斜め横断	駐車車両 の直前後	走行車両 の直前後	横断禁止 場所横断	小計						
発生件数	10	6	0	4	1	3	14	2	4	44	1	202	277
前年比	+6	-1	-2	+1	±0	+3	+1	+2	±0	-6	-1	+2	+4
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
負傷者数	10	6	0	4	1	3	14	2	4	43	1	210	284
前年比	+6	-1	-2	+1	±0	+3	+1	+2	±0	-7	±0	-8	-6

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

子供の自転車の事故は、事故類型別では出会い頭や単独事故が多く、ハンドルブレーキ操作不適や安全不確認などを原因とする事故が多くなっています。

子供の歩行者の事故は、横断歩道を含めた横断中の割合が高く、歩行者事故の72.5%を占めています。また、27.1%の子供の歩行者に何らかの違反がありました。そのうち、子供の飛出しを原因とする事故が15.9%を占めており、最も多くなっています。

一方、子供に違反がない自転車の事故が約2割、歩行者の事故が7割以上を占めていることから、事故にあわないよう、道路では周囲をよく確認し、車やオートバイには十分注意しましょう。

～自転車に乗るとき、道路を歩くときは～

- ・自転車は自分の体格に合わせたものを選び、必ずヘルメットをかぶりましょう。
- ・信号を守り、「止まれ」の標識がある場所や見通しの悪い場所や曲がり角では必ず止まり、周りの安全を確かめましょう。
- ・いつも通っている道でも友達とふざけて歩いたり、道路に飛び出してはいけません。
- ・道路を渡るときは、横断歩道を渡りましょう。
- ・幼児等の保護責任者は、幼児等を道路で遊ばせたり、一人歩きをさせてはいけません。

※ 各表中の数値は2026年7月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。